

県民の友 6

No.1042
令和7年
[2025]

月号



県政最前線

企業の成長を 全力サポート!

企業の成長を全力サポート!

県内企業の99.9%が中小企業である和歌山県では、中小企業が県の経済を支える大きな原動力となっています。

県では、これらの企業の成長や起業に対する幅広い支援を行い、県経済のさらなる発展に向けた取組を進めています。

企業の成長を支える

物価の高騰、競争の激化などで企業の経営環境は厳しさを増しています。このような状況の中でも企業が持続的に発展していけるよう、県では、企業の価値創出や、生産性向上、海外への販路拡大などを推進し、成長をめざす企業を支援しています。

企業の価値を高める

企業の価値を高めるための経営手法として、近年「デザイン経営」が注目されています。デザイン経営は、「自社らしさ」を起点として企業ブランドの構築や新商品・新サービスの開発、組織力の強化などを図り、企業全体の価値向上をめざしていく経営手法です。デザイン経営の実践によって、他社との差別化や市場での優位性確立が期待できます。

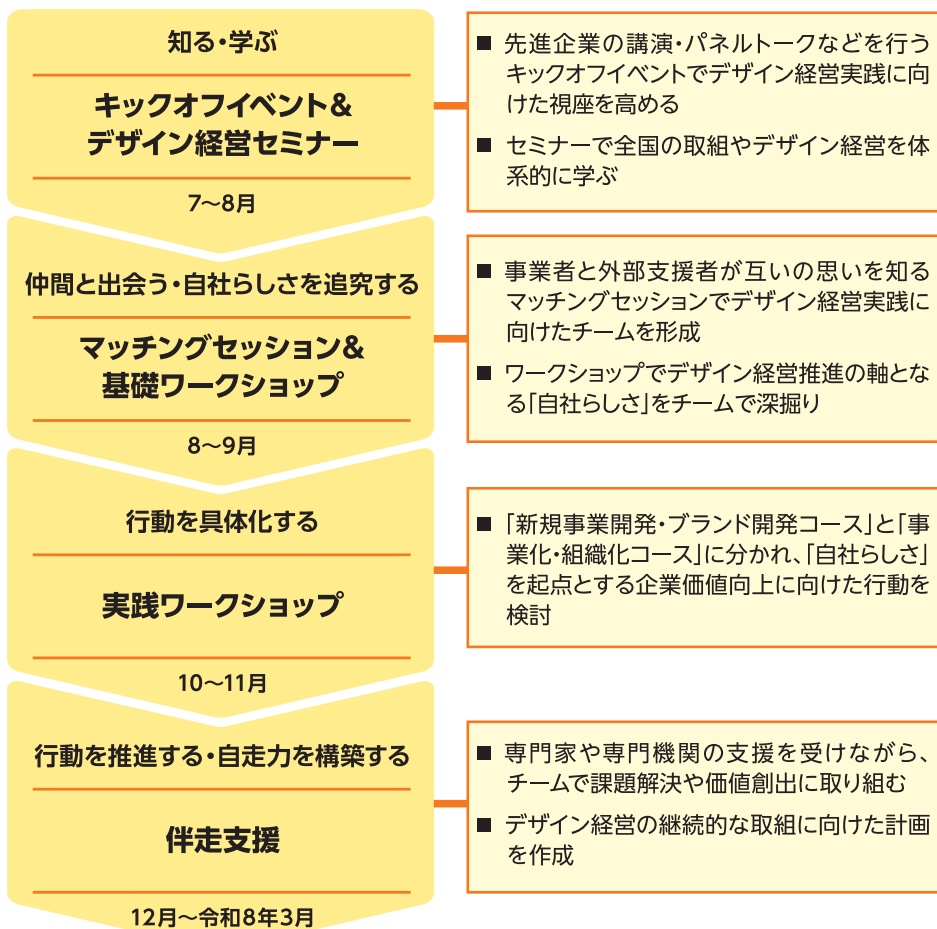
県の取組

企業の付加価値創出を支援



県では令和4年度から、デザイン経営の手法を用いて企業価値向上を図るプロジェクト「VALUE」を実施しています。このプロジェクトでは、参加企業がデザイナーなどの多様な経験を持つ外部支援者とチームを組み、チームで魅力的な商品・サービスづくりや持続的な組織構築に挑戦して、企業価値の向上をめざします。

「VALUE」プログラムの流れ



企業を支える支援人材の養成をスタート!

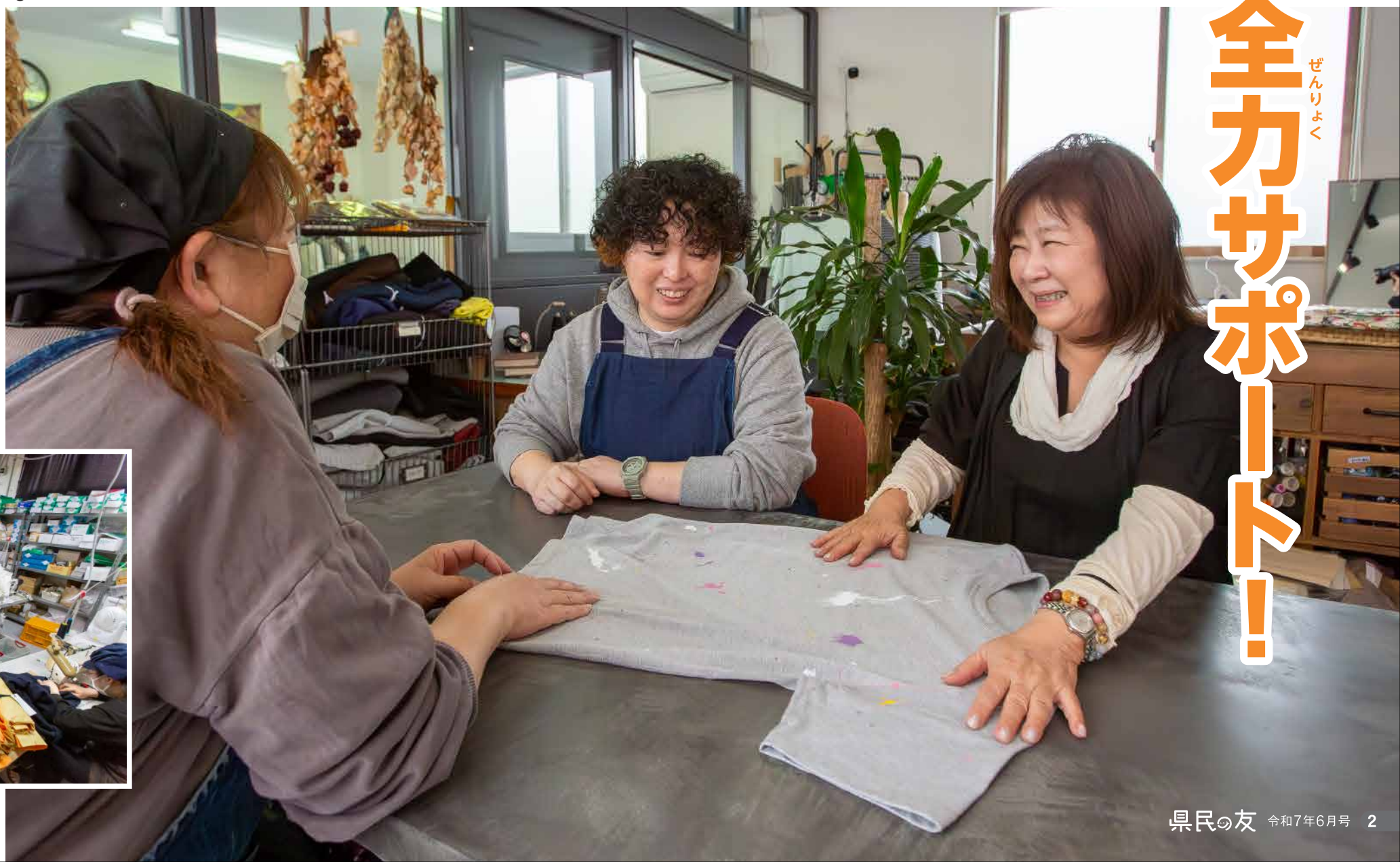
今年度から新たに、「デザインプロデューサー※」養成のためのセミナーやワークショップも開催します。

※デザイン経営の考え方に基づいた企業支援の知識・スキルを網羅的に理解する外部伴走支援人材

キックオフイベント参加者募集中

日時: 6月25日(水) 13:00～16:30
会場: 和歌山城ホール (和歌山市)、オンライン

「VALUE」参加企業の業務風景
(①② 有限会社オレンジ ③ 株式会社シマムラ)



自社の価値を問い続け、成長をめざす

デザイン経営は、今抱える課題を解決したいと考える企業にとって大切な視点の一つだと思います。当社の場合、

「既存事業の先細りを何とかしたい、そのためには保守的な社内の風土を変え、新しいことに挑戦しなくては」と感じていた矢先に出会ったのがデザイン経営を学べる「VALUE」でした。

「VALUE」では、支援者の方々に多くの気づきを与えてもらいながら、自社の強みや価値を極限まで追究し、それまで曖昧だった社員の行動指針となるブランドビジョンを策定することができました。さらに、取組経過を社内ですること、有することに努めた結果、私を含む社員皆の考え方が徐々に前向きで意欲的なものへと変わり、徹底的にお客様目線で考える意識が根付いてきたことを実感しています。

「VALUE」終了後は、企業の基盤を固めたという思いから、ブランドビジョンをさらに磨き上げることに注力し、そうして確立したビジョンを軸にして、既存商品のリブランディングに取り組みました。より多くのお客様に当社の価値を感じてもらえるよう、今後は販路開拓や新商品の開発にも挑戦したいです。



びん付け油やオリーブを使った商品を製造・販売

株式会社シマムラ
取締役 坂野 和香さん



創業時から製造を続けるびん付け油は、商品を届ける相手を思いながら一つ一つ丁寧に仕上げる。

誇りと技術を

未来につなぐために

どの業界でも人手不足が深刻化する中で、「高いスキルを持つ職人を育て、縫製技術を後世に継承する」という当社の願いを実現するためには、若者に選ばれる魅力的な雇用環境づくりが必要でした。その解決には、OEM(他社ブランド製品の製造)受注だけでなく自社ブランドの創設が必要だと考え、新規事業開発のために「VALUE」に参加しました。

「VALUE」では多くの収穫がありました。例えば、私たちは何でも作れることが強みだと思っていましたが、作りたいものが定まっていけないという意味でそれは弱点だと支援者の方から指摘されたことで、自社の強みや顧客のことを徹底して考え直すきっかけになりました。他にも、社内の皆で意見を交わす時間が増えたほか、社員の仕事に対する姿勢も前向きに変化したように感じます。

今後は、ブラッシュアップした自社ブランドから、当社の技術力だからこそ提供できる高品質な製品を開発・販売することを考えています。

そして自社の価値を高め続けることで、ワクワクしながら働ける職場をつくっていききたいと思っています。



受注から納品まで一貫して国内生産にこだわることで、徹底的な品質管理とスピード感ある納品の両立が可能に。

希少な特殊ミシンを有する縫製工場で衣料品を製造

有限会社オランジェ
代表取締役 西田 晴美さん(左)
アシスタントマネージャー 橋口 麻理さん(右)



生産性を高める

企業が人材・時間・設備などの限られた資源を使ってどれだけ効率良く成果を上げているかを測る指標を「企業の実産性」といい、企業は生産性の向上によって競争力の強化やコスト削減を図ることができます。生産性の向上には、デジタル技術の上手な活用が必要不可欠となっています。

県の取組

企業のDXを推進

デジタル技術を活用して企業や組織の変革を通じた成長をめざすDX(デジタルトランスフォーメーション)は、企業の実産性向上においても強力な手段となります。企業のDXへの課題や取組状況に応じた的確なサポートを行うため、県では、機運醸成・啓発から導入支援まで一貫通貫の支援をしています。

詳しくはこちら



支援内容

- 1 機運醸成・啓発**
成功事例紹介や情報提供
- 2 診断**
■デジタル経営診断
企業向け診断ツールを提供
登録後、30個の質問に答えるだけで診断が完了！
■DX推進員のサポート
デジタル経営診断結果をフォローし、技術習得や国や県等の事業につなぐなどDX化を支援
- 3 技術習得**
■DX推進講習
デジタル技術や経営変革手法を習得する講座を開講
DXリテラシーや生成AI、ローコード開発など、今の時代に必要な知識技術を学べる講座を新規追加(全6講座)
- 4 導入支援**
■DXチャレンジサポート
実績豊富な支援員が、企業のDXによる業務改善を伴走支援
■デジタル専門家派遣
専門家が企業に赴き、デジタル化の悩み解決を支援

現場を改善するリーダーを育成

企業が生産性向上や競争力強化を図るには、デジタル技術を活用し、自社の現状分析や目標達成の手法を論理的に検討・実践できる人材が必要です。県では、このような人材を育成する「わかやま生産性向上スクール」を開講しています。

受講生募集中

受講期間:6~12月(全13回)
会場:フォルテワジマ(和歌山市)
定員:5社程度



ご利用ください

県内企業をトータルサポート
わかやま産業振興財団



☎073-432-3412 FAX073-432-3314
地域産業技術の振興のため、県内唯一の総合支援機関として県内の中小企業等にさまざまな支援を行っています。



何でもご相談ください

産業施策をまるごとお知らせ
わかやま企業応援ナビ



産業施策を集約した県のWEBサイトです。県や国の補助金紹介やイベント案内など、役立つ情報が満載です。



販路を拡げる

人口減少で国内市場が縮小傾向にある一方、海外市場は成長を続けています。国内だけでなく海外に向かって積極的に取引をすることで、企業はさらなる発展や新たなビジネスチャンスを得られる可能性があります。

県の取組

企業の販促活動を支援

国内外の著名な展示会への出展支援や、県内外の購買企業との商談会開催、販路開拓に役立つセミナー開催などを行い、企業の積極的な販促活動を支援しています。

詳しくはこちら



新たな県産品推奨制度

和歌山一番星アワード



「和歌山一番星アワード」は、優れた県産品を厳選し、認定・推奨する新しい制度です。独自性、消費者等からの共感性、成長可能性のある商品を県が厳選して認定するとともに、全国や世界へ届けることをめざし、情報発信や販路拡大を支援します。

認定対象:加工食品、産業製品
※生鮮物、観光資産は対象外
申請上限:1事業者につき、1年度あたり1商品
認定件数:年間20商品程度
認定期間:5年 ※更新なし

今年度の認定品を募集します
申請受付開始:7月上旬から
詳しくは応募要領をご確認ください
QRコード



大雨に備えよう

おおあめ
河川課 ☎073-441-3134 FAX073-433-2147
問 さぼうか
砂防課 ☎073-441-3171 FAX073-441-3173

梅雨前線や台風により雨が降り続くと、洪水や土砂災害が起こりやすくなります。これらの災害は甚大な被害を発生させることも多くあります。大切な自分や家族の身を守るため、日頃から災害に備えておきましょう。

事前に確認しよう

自宅や避難経路に危険な場所がないか、ハザードマップなどであらかじめ確認しておきましょう。

〇〇市町村 ハザードマップ



● 洪水浸水想定区域図

河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域や浸水深を確認できます。



● わかやま土砂災害マップ

土砂災害によって危害が生じるおそれがある区域が一目で分かります。



防災情報を入手しよう

雨が降り始めたら、テレビ、ラジオ、インターネットなどで、雨雲の動きや気象情報に注意し、防災情報を入手しましょう。



● 防災わかやま

避難情報や避難所等の開設状況、気象情報、通行規制、土砂災害警戒情報、雨量や河川水位の情報などをリアルタイムで確認できます。



WEBサイト



メール配信サービス



X

● 和歌山県防災ナビ

災害や災害のおそれがあるときの確かな避難を支援するアプリです。警報・防災情報の通知や避難先の検索、家族の居場所を確認できます。

アプリのダウンロードはこちら



早めに避難しよう

自治体から警戒レベル3「高齢者等避難」や警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、速やかに安全な場所に避難しましょう。

特に身の危険を感じた場合には、避難指示などを待たずに直ちに身の安全を確保する行動をとってください。



避難情報等

警戒レベル	状況	とるべき行動	避難情報等	防災気象情報	
				洪水	土砂災害
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	氾濫発生情報 大雨特別警報 (浸水害)	大雨特別警報 (土砂災害)
警戒レベル4までに必ず避難!					
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	氾濫危険情報	土砂災害 警戒情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報 (土砂災害)
2	気象状況悪化	自らの 避難行動を確認	大雨・洪水・ 高潮注意報	氾濫注意情報	—
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報	—	—

※防災気象情報は「警戒レベル相当」情報

展示を一部リニューアル! 入館無料

和歌山県土砂災害啓発センターで学ぼう

センターでは、土砂災害に関する展示や研修、防災学習などを行っています。各種団体の研修にもご利用ください。

東牟婁郡那智勝浦町市野々 3027-6
☎0735-29-7531 FAX0735-29-7534



起業を支える

人口減少や少子高齢化などに伴いさまざまな地域課題が生じる中、ビジネスの手法でこれらの課題解決と持続的な地域経済の循環をめざす「ローカル・ゼブラ企業」が注目されています。県では、ローカル・ゼブラ企業創出を支援するとともに、アントレプレナーシップ(起業家精神)を備えた人材の育成を進めています。

県の取組

社会や地域の課題解決をめざす

企業・事業を創出

ローカル・ゼブラ企業を創出するため、課題を抱える自治体と事業者とのマッチングに取り組みます。

また、経営者や起業を志す方に向けて、ローカル・ゼブラ企業の先進事例や方法論等を学ぶ場や先輩起業家との交流の場を提供し、起業・成長への行動を促進します。

地域課題解決のための起業を支援

デジタル技術を活用して地域課題の解決を図る起業家に対し、資金面での支援を行っています。

わかやま地域課題解決型起業支援事業

補助金 最大200万円



経営課題や事業計画に対する助言、資金・労務・販路開拓の助言などをサポート

アントレプレナーシップを持つ人材を育成

社会や地域の課題を発見し、主体的に解決策を考え、行動する人材を育成するため、県内の中学生や高校生などに対し、アントレプレナーシップを培うための教育プログラムや起業家との交流機会を提供します。

起業したい人を支援

県内での起業を考える方に向け、必要な知識やスキルを学べる講座「わかやま創業スクール」を開催しています。参加者同士でお互いを高め合いながら、事業のアイデアを基にした事業計画書の作成をめざします。

受講生募集中!

受講期間: 7月~11月(全10回)
会場: Key Site(和歌山市)
定員: 16人程度
費用: 33,000円
申込締切: 6月20日(金)



地域課題解決型起業支援事業 採択事例

子育て中の方に癒しの時間を



あかちゃんcafe LaPa
代表 打越 友美さん

当店はこどもの見守りサービスを提供する会員のカフェです。私が子育て中に「こどもと親の居場所がもっとあれば」「こどもを幸せにするために、まず親自身が幸せに生きることが大切だ」と感じていたことから、小さなこどもを育てる方が安心して自分の時間を過ごせる場所をつくらうと決めました。

お客様に寄り添いながら、子育て支援の選択肢の一つとして必要とされる場所にしていきます。また、お客様の中には、創作活動に励む方や色んな資格をお持ちの方もいらっしゃるの、そういった皆さんの活動や思いを広める場にもしたいと思っています。



そしていつか、私たちが見守っていたお子さんが親となってまた遊びに来てくれる、そんな温かいつながりがこの場所から生まれることを願っています。

ぼしゅう
募集



けんにんてい せいひん
県認定リサイクル製品

廃棄物の減量化・リサイクルの推進に役立つ製品を募集

申・問: 郵送、Eメールで申込書 (WEBサイトで配布) を6月2日～7月31日に循環型社会推進課

☎073-441-2700

FAX 073-441-2685

✉ e0318001@pref.wakayama.lg.jp



しんたいしょうがいしゃアイシーティー
身体障害者 ICT ボランティア
ようせいこうざ
養成講座

外出困難な在宅の身体障害者に、自宅などでパソコン等の操作を支援するボランティアを養成

時: 6月21日(土)・22日(日)

いずれも 9:30～15:30

場: ビッグ愛 (和歌山市)

定: 5人 [先着順](#)

申・問: 郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を6月16日までに県点字図書館

〒640-8319 和歌山市手平

2-1-2 和歌山ビッグ愛5階

☎073-488-5721 FAX 073-488-5731

✉ wakaten@wakaten.jp



たいようこうはつでんせつぱ ちくでんちとう
太陽光発電設備・蓄電池等
どうにゅうしえんじぎょうほじょきん
導入支援事業補助金

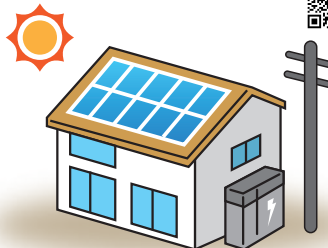
対: 個人、事業者

定: 予算上限に達し次第終了 [先着順](#)

申・問: 郵送、持参で申込書 (申込先、振興局地域づくり部、WEBサイトで配布) を脱炭素政策課

☎073-441-2674 FAX 073-433-3590

※要件、補助金額、申込期日など詳しくはWEBサイトを要確認



おまわりさんの
「たそがれコンサート」

時: 6月13日・27日、7月11日・25日、8月8日・22日

いずれも金曜 18:00～19:00

場: 県立近代美術館・博物館エントランス広場 (和歌山市)

問: 県警察本部広報県民課警察音楽隊

☎073-423-0110



しかくしょうがいしゃたいしょう
視覚障害者対象
アイフォンこうしゅうかい
iPhone講習会

時: 6月29日、7月20日、8月17日

いずれも日曜 9:30～15:30

場: ビッグ愛 (和歌山市)

定: 5人 [先着順](#)

申・問: 郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話 (FAX) 番号を6月19日までに県点字図書館

〒640-8319 和歌山市手平

2-1-2 和歌山ビッグ愛5階

☎073-488-5721 FAX 073-488-5731

✉ wakaten@wakaten.jp



やきゅう きみいでら かいさい
プロ野球が紀三井寺で開催！

ウエスタン・リーグ公式戦オリックス・バファローズ vs くふうハヤテベンチャーズ 静岡

時: 6月7日(土) 13:00～

場: 紀三井寺公園野球場 (和歌山市)

費: 【前売】高校生以上1,000円

小・中学生500円

【当日】高校生以上1,200円

小・中学生600円

発売店: 紀之国スポーツ (和歌山市)、大野スポーツ (海南市)、オンライン予約

問: ワールドマスターズゲームズ推進室

☎073-441-3713 FAX 073-423-1660

みんな、たいせつ
じんけんかんかく そだ
「人権感覚を育てよう」
こうしょうせい

プログラム講師養成セミナー

時: ①6月12日②6月19日

いずれも木曜 10:00～16:00

場: ①ビッグ愛 (和歌山市)

②情報交流センター Big・U (田辺市)

対: 幼稚園・保育所・認定こども園職員、一時保育者、その他幼児と関わる活動に従事している方など

定: 各30人 [先着順](#)

申・問: 郵送、電話、FAX、Eメールで6月11日までに住所、氏名、電話番号、所属施設名を県人権啓発センター

〒640-8319 和歌山市手平

2-1-2 和歌山ビッグ愛2階

☎073-435-5420 FAX 073-435-5421

✉ minnataisetsu@w-jinken.jp



なんちょうしゃ しゅわきょうしつ
難聴者サロン・手話教室

時: 【サロン】7月7日【教室】6月16日

いずれも月曜 13:30～15:00

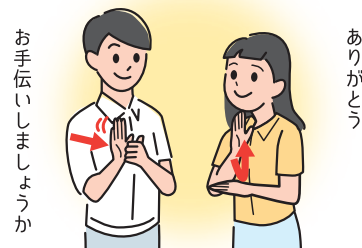
場: ビッグ愛 (和歌山市)

対・定: 県内在住の難聴の方 20人 [先着順](#)

問: 県聴覚障害者情報センター

☎073-421-6311

FAX 073-421-6411



お手伝いしましょうか

ありがとう

きんしっかんこうえんかい こべつそうだんかい
筋疾患講演会・個別相談会

時: 7月27日(日) 13:30～17:00

場: 紀の国住宅東部コミュニティセンター (和歌山市)

対・定: 筋ジストロフィー等の患者(児)、家族、関係者の方 30人 [先着順](#)

申・問: インターネットで6月6日～7月16日に県難病・こども

保健相談支援センター

☎073-445-0520

FAX 073-445-0603

※手話通訳・要約筆記は6月26日、一時保育は7月16日までに要予約



▲申込フォーム



ワールド ヨガ デイ
World Yoga Day 2025
ワカヤマ
Wakayama

6月21日の「国際ヨガデー」に合わせて行う、インド政府公認講師によるヨガ指導と交流会

時: 6月14日(土) 9:30～12:00

場: ビッグ愛芝生広場 (雨天時はビッグウェーブ) (和歌山市)

定: 300人 [先着順](#)

問: 県スポーツ振興財団 事業振興課

☎073-433-0035

さいしん いがく いりょう
最新の医学・医療カンファランス

テーマ: 「がんを免疫で治そう!」

「もの忘れ?それとも、認知症?」

時: 7月10日(木) 14:00～16:00

場: 県立医科大学図書館棟 (和歌山市)

定: 30人 [先着順](#)

申・問: 電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を6月19日までに県立医科大学生涯研修センター

☎073-441-0789 FAX 073-441-0713

✉ life@wakayama-med.ac.jp

※手話通訳・要約筆記は要予約



ふくし かいご ほいく しゅうしょく
福祉・介護・保育の就職フェア

時: 7月8日(火) 13:30～16:00

場: ビッグ愛 (和歌山市)

問: 県福祉人材センターハートワーク

☎073-435-5211 FAX 073-435-5209

※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約



わかやまインターンシップ・
キャリア

県内の企業・団体等の仕事体験

①ちょこっと仕事体験コース

時: 通年

対: 令和8年3月以降卒業予定の学生

※高校生除く

②がっつり就業体験コース

時: 8月1日～9月30日

対: 令和8年3月、令和9年3月卒業予定の学生※高校生除く

①②共通

申・問: インターネットで①随時②6月1日～7月14日にわかやま就職支援センター (はたらコーデわかやま)

☎073-421-8080 FAX 073-424-0230



6
月号 おしらせ

県庁・県教育庁

☎073-432-4111 (代表)

郵送: 〒640-8585 ○〇課あて (住所不要)

各振興局代表電話

海草 ☎073-432-4111

健康福祉部 ☎073-482-0600

建設部 ☎073-488-7876

那賀 ☎0736-63-0100

伊都 ☎0736-34-1700

健康福祉部 ☎0736-42-3210

有田 ☎0737-63-4111

日高 ☎0738-22-3111

健康福祉部 ☎0738-22-3481

西牟婁 ☎0739-22-1200

東牟婁 ☎0735-22-8551

健康福祉部 ☎0735-72-0525

串本支所

串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法 問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索
掲載のイベントは、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで
県政情報を
配信中▶▶▶



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

しゅうのうそうだん
就農相談フェア

就農を検討している方向けの相談会・セミナー

時: 7月12日(土) 10:00～15:00

場: 県JAビル (和歌山市)

申・問: 郵送、FAX、Eメールで申込書 (申込先、わかやま移住定住支援センター、ハローワーク、WEBサイトなどで配布) を7月4日までに県農林大学校就農支援センター

〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724

☎0738-23-3488 FAX 0738-23-3489

✉ e0716011@pref.wakayama.lg.jp



けんりついかだいがく しみんこうかいこうざ
県立医科大学市民公開講座

テーマ: 「外科医が伝えたい

消化器がん治療の今」

時: 6月21日(土) 14:00～

場: 和歌山城ホール (和歌山市)

定: 300人 [先着順](#)

問: 県立医科大学 外科学第2講座

☎073-441-0613 FAX 073-446-6566



もよお
催し



おやこ
親子ものづくり&

たいけん
おしごと体験『わさんぎ』2025

親子でのものづくり、おしごと体験

時: 7月26日(土) 10:00～12:00

場: 申込先

対: 小学生 ※要保護者同伴

定: 30組 [抽選](#)

申・問: 郵送、FAX、Eメールで申込書 (WEBサイトで配布) を6月11日～7月10日に和歌山産業技術専門学院

〒649-6261 和歌山市小倉90

☎073-477-1253

FAX 073-477-1254



ほいく どくしょ じかん
保育つき読書の時間

子育て中で自分の時間が持ちにくい方を対象に読書でリフレッシュできる機会を提供

時: 6月26日(木) 10:00～12:00

場: 申込先

対・定: 保護者とこども (生後6か月～未就学児) 10組 [先着順](#)

申・問: 郵送、電話、FAX、Eメール、持参で住所、氏名、電話番号、こどもの生年月日を6月15日までに県ジェンダー平等推進センター

〒640-8319 和歌山市手平

2-1-2 和歌山ビッグ愛9階

☎073-435-5245 FAX 073-435-5247

✉ libre@sirius.ocn.jp



けんちようわかちから

県庁の若い力



吉田 聖

農業農村整備課 職種:農業工学職

採用:令和2年度

私の生まれ育った紀の川市は、自然豊かで田んぼや果樹畑に囲まれた農村地帯です。土木技術に関する事を学んでいた学生時代に、県のホームページで農業工学職という職種を知り、郷里である和歌山の農家の方々のお役に立ちたいという思いから県職員を志すようになりました。

現在、小區画で不整形な農地を働きやすい大區画な農地に整形する「ほ場整備」や老朽化したため池改修の工事を担当しています。工事が進む様子を間近で見られるほか、地元農家さんから直接感謝の言葉をいただくことも多く、やりがいを感じています。

予期せぬ豪雨災害や地元調整が難航したりなど、時には思うように工事が進まないこともありますが、苦労した分、工事が完成した時の喜びは何ものにも代えがたいものがあります。

今後も工事関係者や農家の皆さんとのコミュニケーションを大切にしながら、和歌山の農業に貢献したいと思っています。

元気ある県職員を募集

採用情報はこちら



けんぶんかざいせんもんいん まいぞうぶんかざい

県文化財専門員(埋蔵文化財)

時:7月12日(土)

場:県民文化会館(和歌山市)

採用予定人数:1人程度

対:昭和61年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれにも該当する方

①大学、大学院(短大を除く)において、埋蔵文化財に関わる考古学等の課程を卒業(修了)した方もしくは令和8年3月に卒業(修了)する見込みの方

②学芸員の資格を有する方または令和8年3月末までに取得見込みの方

案内配布:申込先、WEBサイト

申・問:郵送で6月2~23日に文化遺産課

☎073-441-3730 FAX073-441-3732



かいごしえんせんもんいん

介護支援専門員

じつむけんしゅうじゅこうしけん

実務研修受講試験

時:10月12日(日)10:00~

場:ビッグ愛(和歌山市)、情報交流センター Big・U(田辺市)

費:8,400円(受験手数料)

案内配布:申込先、長寿社会課、振興局健康福祉部、市町村

申・問:郵送(所定の封筒を使用、簡易書留)で5月30日~6月20日に県社会福祉協議会

〒640-8545和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階

☎073-425-6620

FAX073-435-5209



けんりつかんごしょうせいじょ せんになきょういん

県立看護師養成所 専任教員

時:7月26日(土)

場:県民文化会館(和歌山市)

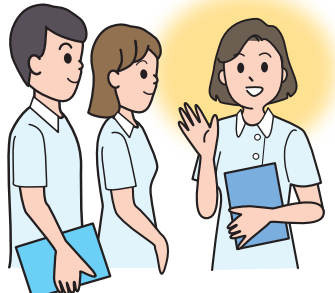
採用予定人数:3人程度

願書配布:申込先、WEBサイトなど

申・問:郵送、持参で6月17日~7月1日に医務課

☎073-441-2605

FAX073-424-0425





しょうぼうせつびし

消防設備士

時:8月24日(日)9:00~

場:受験票で通知(和歌山市、田辺市)

試験区分:甲種特類・全類、乙種全類

費:甲種6,600円、乙種4,400円

案内配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり部、消防本部

申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で6月23~30日までに消防試験研究センター和歌山県支部

〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階

☎073-425-3369

FAX073-425-1996



しけん

試験

けんこうぎょうぎじゅつ

県工業技術センター研究員

試験区分:食品・化学技術

時:【一次】7月27日【二次】8月24日

いずれも日曜

場:郵送で通知(和歌山市)

採用予定人数:3人程度

対:次のいずれかに該当する方

①昭和61年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方

②平成16年4月2日以降に生まれた方で、大学(短大を除く)を卒業した方又は令和8年3月末までに卒業見込の方

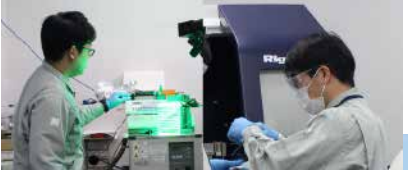
案内配布:申込先、成長産業推進課、人事委員会事務局、振興局地域づくり部、WEBサイト

申・問:郵送、持参で6月20日までに県工業技術センター

〒649-6261和歌山市小倉60

☎073-477-1271

FAX073-477-2880





もうしゃむつうやくかいじょいん

盲ろう者向け通訳介助員

ようせいこうざ

養成講座

時:7月8日(火)~10月28日(火)(全13回)

場:田辺市民総合センター

定:20人 先着順

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月30日までに県聴覚障害者協会

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛6階

☎073-421-6311

FAX073-421-6411

☐w.d.center@watyosyokyo.or.jp



そうだん

相談

はったつしょうがいじ

発達障害児・者

しや

巡回相談

乳幼児期から成人期までのさまざまな相談に対応

時・場:【橋本保健所】7月17日、8月21日、9月18日いずれも木曜

【御坊保健所】7月18日、8月22日、9月19日いずれも金曜

【新宮保健所】8月28日(木)

【新宮保健所申本支所】7月10日、9月11日いずれも木曜

各回とも11:00~16:00の間で申込者と調整(1回の相談につき1時間以内)

申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス

☎073-413-3200

FAX073-413-3020

☐polaris@jtw.zaq.ne.jp



あや

空き家なんでも相談会

実家の相続、処分、管理の相談など

時:6月20日(金)13:30~16:00

場:岩出市役所

申・問:電話、FAXで6月17日までに氏名、電話番号、相談内容を建築住宅課

☎073-441-3184 FAX073-428-2038





あそ

遊びのサポーター養成講座

成長発達における遊びの大切さを学び、長期療養が必要なこどもを支援するボランティアを養成

時:6月29日(日)13:30~16:50

場・定:県障害児者サポートセンター(和歌山市) 40人 先着順

申・問:インターネットで6月23日までに県難病・こども保健相談支援センター

☎073-445-0520

FAX073-445-0603





▲申込フォーム



こそだ

子育て支援員研修

保育や子育て支援の仕事に携わる方、携わりたい方向けの全国共通研修制度

時:7月19日(土)から順次開催

申・問:インターネットで6月2~27日にNPO法人ホッピング

☎080-7807-9248



せいしょうねん

青少年の家

自然の中で心はぐくむ 体験がいっぱい

せいしょうねん いえ

きほく

紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3

☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

へいわきねん

平和祈念の合宿

しゅうせん しゅうねん むか

~終戦80周年を迎えて~

時:7月12日(土)~13日(日)1泊2日

対:小学4~6年生

定・費:20人 先着順 5,000円/人

申:6月1~28日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。

〇〇青少年の家

みんな、たいせつ

「人権感覚を育てよう」

じんけんかんかく そだ

プログラム出張講座

しゅっちょうこうざ

人権啓発プログラム「みんな、たいせつ」ワークをこどもたちと楽しむ

訪問期間:9月1日~令和8年2月28日

申込条件:次のいずれにも該当する施設

①講師養成セミナー受講済または受講予定の職員在籍の幼稚園、保育所、認定こども園など②プログラムの見学者(10人程度)を受入可能な施設

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月1日までに県人権啓発センター

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階

☎073-435-5420 FAX073-435-5421

☐mail@w-jinken.jp



ぶんかひょうしょう めいしょうひょうしょう

文化表彰・名匠表彰

文化や伝統技術の向上発展に功績のある表彰候補者を募集

申・問:郵送、持参で推薦書(申込先、WEBサイトで配布)を6月30日までに文化学術課

☎073-441-2050 FAX073-436-7767



しよくぎょうくねんじゅこうせい

職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得

科目:①パソコン・総務経理事務科

②CAD・エンジニア科

③介護職員初任者・介護事務科2

場:①②和歌山市、①③田辺市

申・問:ハローワーク(申込期日あり)

※詳しくはWEBサイト要確認





6月は『不法就労・不法滞在防止のための活動強化月間』

警察では、不法滞在者の摘発や不法滞在者を雇用する悪質な事業主等の取締りを強化しています。「学校へ行かずに通っている留学生がいる」、「オーバーステイの外国人に関する話を聞いた」など、少しでも「不法就労・不法滞在しているのでは?」と思うことがあれば、どんな情報でも構いませんので、最寄りの警察署などへお知らせください。

問:県警察本部生活環境課・外事課・組織犯罪対策課
☎073-423-0110
不法就労・不法滞在防止のための活動強化月間

熊野白浜リゾート空港が「特定利用空港」となりました

「特定利用空港」は、自衛隊・海上保安庁が平素から円滑に利用できるよう、国と空港管理者が「円滑な利用に関する枠組み」を構築する空港です。民生利用を主としつつ、自衛隊・海上保安庁の航空機の利用にも役立つよう、整備や事業促進を行うこととなります。災害時の迅速な住民避難や救援部隊の派遣、航空機による避難経路の確保に寄与することが期待されます。

問:港湾空港振興課
☎073-441-3151
FAX073-433-4839



高校生等奨学給付金制度

教育費負担軽減のための奨学給付金
対:令和7年7月1日時点で以下の全てに該当している世帯

- ①保護者などが生活保護を受給もしくは、県民税所得割額と市町村民税所得割額とを合算した額が非課税、または家計が急変し非課税相当
 - ②保護者などが県内に住所を有する
 - ③高等学校等就学支援金または学び直し支援金の受給資格を有する生徒で、就学支援金対象校に在学
- 申:7月1日～8月7日に在学
※県外学校在学生は問合先へ直接
問:生涯学習課(公立学校)
☎073-441-3728 FAX073-441-3724
文化学術課(私立学校)
☎073-441-2098 FAX073-436-7767

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用をなくそう！
県では、6月26日の「国際麻薬乱用撲滅デー」にあわせて、6月20日～7月19日の期間中、啓発ポスターの掲示や国連支援募金への協力の呼びかけなどを実施します。

問:薬務課
☎073-441-2663 FAX073-433-7118



「迷惑防止条例」が改正されます！

- 改正内容(第11条「嫌がらせ行為の禁止」の拡大)
(追加)
・住居や勤務先等、通常所在する場所(の付近)において、うろつくこと
・現に所在する場所(の付近)において、見張り、押し掛け、うろつくこと
・拒まれたにもかかわらず、連続して、文書を送付し、ブログ・SNSへの書き込み
(新設)
・行動を監視していると思わせるような事項を告げる等
・面会その他の義務のないことを行うことを要求すること
・相手の承諾なく、GPS機器等を用いて位置情報を取得する行為
・相手の承諾なく、GPS機器等を取り付ける行為等

(確認的明記)
・性的羞恥心を害する文書、図画、電磁的記録に係る記録媒体その他の物を送付等

罰則の厳罰化
単純:1年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金
常習:2年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金

改正内容については県警察のホームページもご確認ください。
問:県警察本部 人身安全対策課 ☎073-423-0110



今月の催し 県立施設

展は展示 イはイベント
の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下は入館無料)
和歌山ミュージアムコレクション

●施設無料開放日のご案内
県立近代美術館・県立博物館:6月1日(日)、7月6日(日)
県立自然博物館:6月25日(水)、7月30日(水)
紀伊風土記の丘:6月1日(日)、7月1日(火)

県立近代美術館 *
☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

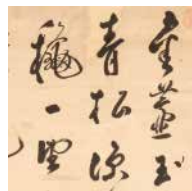
展 MOMAWコレクション 和歌山ゆかりの作家と近代の美術
開催中～6月29日(日)

展 佐藤春夫の美術愛 開催中～6月29日(日)

展 MOMAWコレクション 現代の美術
開催中～令和8年4月5日(日)
※展示替え等のため閉室期間あり

県立博物館 *
☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「祇園南海の詩と書」
-教養・芸術・心情-
紀州の三大文人画家、祇園南海が残した漢詩作品を紹介
6月14日(土)～7月21日(祝)



植物公園緑花センター
☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

6月の花ごよみ アジサイ、モナルダ、バラ、ハナショウブ、スイレン

展 野生ラン展 6月21日(土)～22日(日)

イ アジサイの育て方教室 6月22日(日)9:30～12:00
定・費・申:24人 先着順 300円 事前申込

イ スチールパン教室
6月28日(土)・29日(日)10:00～、11:10～ 各1時間
定・費・申:各回5人 先着順 1,000円 事前申込

展 古典植物と山野草展 6月28日(土)～29日(日)

イ 園内花と緑の写真コンテスト(応募受付)
7月3日(木)～31日(木)
費:200円

イ 水彩画教室
7月6日(日)9:30～12:00
定・費・申:16人 先着順 1,000円 事前申込



南紀熊野ジオパークセンター
☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502串本町潮岬2838-3
9:00～17:00

展 地球時間の旅:ジオパーク巡回展
全国のジオパークが集めた珍しい岩石をとおして、地球スケールの物語を紹介する巡回展
開催中～7月20日(日)

紀伊風土記の丘 *
☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 春期企画展「古代人のよそおい」 開催中～6月15日(日)

イ 館長講座 7月19日(土)13:30～15:00
対・定・費・申:小学生以上 30人 先着順 100円 7月4日～

イ 夏休みモノづくり体験(ハニワ・まが玉)
ハニワ①7月23日(水)、8月6日(水)
10:00～②7月20日(日)・26日(土)・27日(日)、8月2日(土)・3日(日)
10:00～、13:30～
まが玉①7月30日(水)、8月20日(水)
10:00～②8月16日(土)10:00～、13:30～
対:小学生以上
定:平日30人、土日50人 先着順
費・申:ハニワ350円 6月29日～、まが玉300円 7月9日～



イ ジュニア学芸員養成講座 7月25日(金)9:30～15:30
対・定・申:小・中学生 10人 抽選 6月20日～7月4日

県立図書館
☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
6月14・21・28日14:00～、7月5日11:00～ いずれも土曜
対:乳幼児とその保護者、絵本に関心のある方

イ みんなでシネマ(映画上映会)
6月19日(木)10:00～・25日(水)15:00～
定:200人 先着順

イ デイタイム・コンサート 7月4日(金)12:00～12:30
定:200人 先着順

県立紀南図書館
☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)
9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
6月15・29日、7月6日いずれも日曜11:00～11:30
定:各回33人 先着順

動物愛護センター
☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会・譲渡会
①6月19日(木)・28日(土)、7月5日(土)・13日(日)・19日(土)・23日(水)・27日(日)②6月26日(木)③6月11日(水)
いずれも11:00～
場:①動物愛護センター②湯浅保健所(湯浅町)③新宮保健所串本支所(串本町)
※講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

ワンダフルスポット

和歌山県PRキャラクター

きいちゃんの

おすすめ



今月は
橋本市

きいちゃんがおでかけスポットを紹介！

障害者用駐車場有り 障害者用トイレ有り

たまご絵本館

地域の子育てを応援する「たまご絵本館」は、「たまご」型デザインのかわいい建物。館内にはさまざまな種類の絵本が約1,300冊あり、こどもから大人まで幅広い年代の方が楽しめる絵本を揃えています。晴天時に限り敷地内での読書も可能です。隣にあるテイクアウト専門の「たまごカフェ」は、卵を使ったメニューはもちろん、ギャラリーやショップコーナーもあります。

施設情報

橋本市高野口町大野1807-17

☎0736-25-7255

開館時間：水・木・金10:00～16:00

土・日・祝10:00～17:00

休館日：月・火曜日(年末年始等特別休館日あり)

入館料：無料(小学生以下は保護者同伴)



こどもたちと
のんびり絵本を
楽しめる♪

杉村公園

杉村やすらぎ広場

「杉村公園」は、四季折々の風情を楽しむことができる広大な公園です。園内は芝生広場やアスレチック、遊歩道も整備され、身近な自然を満喫しながら散策できます。隣接する「杉村やすらぎ広場」は、安全面を配慮し年齢別の遊具を設置しています。他にも大人のための健康器具エリアもあります。

家族みんなが
楽しめる
自然豊かな
公園♪



施設情報

橋本市御幸辻786-2

橋本市御幸辻401

☎0736-33-1179(橋本市まちづくり課)



やすらぎ広場 公園



恋し野の里

あじさい園

水色やピンク、紫など色とりどりのあじさいが、約5,000株植えられ、毎年6月中旬から下旬に見頃を迎えます。

園内は、休憩所や展望台も整備され、ゆったりとめぐることができます。また、年間を通じてさまざまな花を楽しむこともできます。

この季節の
散歩コースに
ぴったり♪



施設情報

橋本市恋野1246

☎0736-33-3552

(はしもと広域観光案内所)



橋本市エコパーク紀望の里

橋本周辺広域ごみ処理場「エコライフ紀北」のごみ焼却時に発生する余熱を利用した市営浴場です。地元生産者が育てた新鮮野菜や果物などの直売所も好評です。



四季折々の
風景とお風呂で
癒される♪



施設情報

橋本市高野口町大野1807-1

☎0736-26-7227

営業時間：【直売所】10:00～15:00

【浴場】13:00～21:00(受付は20:30まで)

定休日：月曜日(祝日の場合次の平日)、12月31日～1月3日

入浴料：中学生以上400円、3歳以上小学生以下200円、橋本市内・伊都郡在住の70歳以上の方300円



住宅耐震化補助事業 制度拡充しパワーアップ！

能登半島地震を踏まえ、耐震化補助の限度額や補助対象を拡充しました。建物の倒壊を防ぐためには住宅の耐震化が有効と能登半島地震でも報告されていますので、ぜひ本制度をご活用ください。

主な制度拡充

- 補強設計と改修工事の限度額引上げ(15万円増額し、最大131万6千円を補助)
- 1階部分のみの部分的な補強も対象に追加(上記と同額)
- 移転に伴う除却に関する補助の追加(最大50万円を補助)

箇所は拡充箇所

補助制度の詳細はお住まいの市町村住宅耐震窓口までお問い合わせください。

制度の流れ

ステップ1
耐震診断

木造住宅診断 **無料**

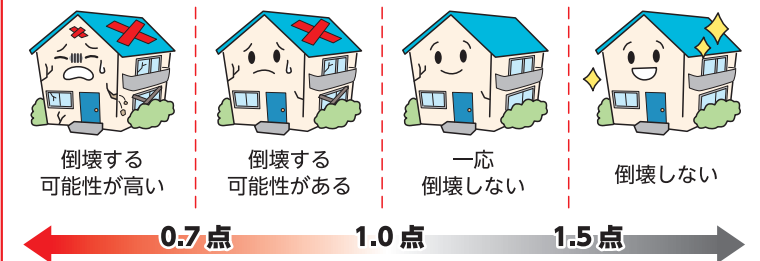
必要に応じて専門家への
無料相談が可能

ステップ2
対策

補強設計・改修工事に
最大131万6千円を補助

	事業種別	補助額
① 耐震診断	木造住宅	無料
	非木造住宅	最大8万9千円
② 耐震改修	一般改修型(建替含む) (木造住宅、非木造住宅)	耐震評点を1.0以上に改修
	避難重視型(木造住宅)	耐震評点を0.7以上に改修
	1階改修型(木造住宅)	1階の耐震評点を1.0以上に改修
⑤	除却(木造住宅、非木造住宅)	除却して耐震性のある住宅等に移転
		最大50万円

※木造住宅の耐震評点の考え方は次のとおりです



問：各市町村住宅耐震窓口または

建築住宅課 ☎073-441-3214 FAX073-428-2038



「ジェンダー」は、文化的・社会的な性の違いを意味しています。女性だけでなく、男性や多様な性を生きる方々も含む、すべての方に関わることです。

ジェンダーのあり方によらず自由に生き方を選べることは、個人の大切な権利です。しかし、実際ジェンダーと結びついた固定的な生き方を強いられ苦しんでいる方は少なくありません。

男性にとっても、決してひとことではありません。例えば、男性の長時間労働は「男は働いて稼ぐべき」という考えと関連しています。また、「男は強くあるべき」という考えは、性暴力やDV等の被害を受けた男性を二重に苦しめています。

県では、ジェンダーに関わる生きづらさや、性暴力やDVの被害に関する相談を、すべての方から受け付けています。誰もが、自分らしく自由に生きられるジェンダー平等社会を共に創っていきましょう。

人権連載
こころの
気づき

男性を含むすべての方のためのジェンダー平等

問：多様な生き方支援課
☎073-441-2510
FAX073-441-2501

ディー・ブイ・エス・ダブリュー
DV相談
支援センター

せいぼうりょくきゅうえん
性暴力救援
センター和歌山
“わかやまmine”

ジェンダー平等
推進センター
“りいぶる”

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再] 18:00

6月 1日 空き家を活用しよう

6月 8日 詐欺被害に気をつけて!

6月 15日 大阪・関西万博「和歌山WEEK」

6月 22日 うめ研究所の取組

6月 29日 県障害者スポーツ大会

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 20:30



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:45

県庁だより 毎日 11:40・[再] 月～金 18:00



インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



県民の友読者プレゼント!

消臭・調湿(不織布入り)(400g入り)

不織布入りの消臭に適した紀州備長炭。お部屋や物置、冷蔵庫などを消臭・調湿し快適な空間を作り出します。また時折天日干しをすると、消臭効果が復活します。



紀伊の森 ☎090-3053-9318

抽選で**10名**様にプレゼント!

6月20日(金) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「県民の友読者プレゼント!」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友最新号

万博通信
vol.10

万博開催中!

関西パビリオン内の和歌山ゾーンで提供する“食”に関する情報をお届けします!

食クリエイター 加藤 峰子 氏によるプロデュース

和歌山ゾーン内の「食」のエリアでは、県内の老舗和菓子等の職人や果物農家とコラボレーションした6種のスイーツ等とドリンクを提供。また、スイーツ等を収める器は、桐箆笥の技術を使った特別な器を用意。また、和歌山とゆかりのあるシェフとのコラボレーションによる期間限定メニューも提供予定。



森と恵みのペアリングドリンクセット



和歌山ゾーン カウンターバー

1. 営業形態

運営日 常時(特別企画実施日を除く)

事前予約 必要(※)

営業時間(基本) 12:30~20:00

価格(税込) 6,000円

席数 9席

※原則7日前予約。前日、当日予約も対応予定

2. メニュー

スイーツ等 四季の味 ちひろ(和歌山市)
角濱ごま豆腐総本舗(高野町)
郷土銘菓処 ふく田(御坊市)
うすかわ饅頭 儀平(串本町)
京菓子司 福田屋(新宮市)



飲食の予約はこちら

ドリンク 観音山フルーツガーデン(紀の川市)

特別企画: お酒の日

和歌山県酒造組合連合会とGI和歌山梅酒管理委員会と協力

1. 営業形態

運営日 毎月第3金曜日、

席数 9席

土曜日の2回/月

事前予約 不要

営業時間 15:00~20:00

価格(税込) 1,000円

2. メニュー

日本酒及びGI梅酒の飲み比べ
(月ごとに取扱うメニューを変更)

問: 万博推進課

☎073-441-2703

FAX073-432-4410

県民の友 有料広告募集!!

和歌山県内に全戸配布される広報紙で
会社やお店のPRをしませんか?

掲載料: 1枠 税込250,000円(13~15ページ)/
税込300,000円(裏表紙)

掲載サイズ: 縦6cm×横18.2cm

掲載位置: 各ページの最下部 計4枠

問 広報課広報班 ☎073-441-2032 FAX073-423-9500



県ホームページ 有料バナー広告募集!!



月間アクセス数が約20万件的ホームページに
広告を掲載しませんか?

掲載料: 1枠 税込30,000円(月額)

掲載サイズ: 縦60ピクセル×横150ピクセル

掲載位置: トップページの下部中央 計15枠

問 広報課県民情報班 ☎073-441-2034 FAX073-423-9500



※広告掲載にはそれぞれ申込みが必要です。また、広告内容によっては掲載できない場合があります。詳しくはWEBサイトをご確認ください。

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーを
ダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値 **97**

・古紙パルプ配合率 70%
・塗工量 30g/m以下

